



地域懇談会を終えて

北条地区総代会長 寺澤 信之

十月六日、市主催の地域懇談会がコミュニティで開催されました。当日は西川市長をはじめ市の関係職員が出席、地域住民ときたんのない話し合いがなされました。

懇談内容は、予め総代会で提案したテーマについて、市当局の考え方を聞き取りました。

一 過疎化および少子化対策について

昨今の若い人たちは結婚について関心が薄くなっているようだ。国でも縁結びの制度を考えたがなかなか難しい。子育て環境の整備などの対策に取り組むことで支援したい。

二 農村公園の新設に伴う旧北条中学校跡地の有効活用について

六月に北条デイサービスセンターが開所。校舎等の跡地については、まだ具体的な考えはないが、桜の公園などにしては・・・地域からもアイデアを出し合っていたらきたい。

三 地域の地形を生かした自然環境の整備について

八石山 地元で委託している。引き続き協力願いたい。

北条城山 利用の推移を見ながら、環境に配慮した施設を検討したい。

金倉山 広田鉱泉と周遊できるコースとして、砂利道を順次補修し、看板の設置など検討したい。

四 北条コミュニティセ

北条地区
コミュニティ
振興協議会
TEL25-3355

きむら ゆうた

センターの周辺整備について

旧広田保育園の建物は診療所の移転後は基本的には取り壊す。跡地の整地については地域と話し合いで対応していきたい。

五 コミュニティデイホーム「ぬくもりの家」の運営について

コミュニティは現在市内十二地区で開所されている。運営費について地域性等加味してほしいとのことだが、なかなか難しい。

六 小学校の将来像について

現在、市教育委員会では、「学区等審議会」から統合の可否についての答申をいただくことにしている。「市民参加のまちづくりの基本条例」と「新しいコミュニティ施策による地域づくり」についての説明に対しても活発な意見交換がなされました。

第2回柏崎地域植樹祭は秋晴れのもとで！

コミュニティ振興協議会長 江尻 東磨

十月十一日、柏崎地域植樹祭が昨年に引き続き、「エコグリーン柏崎夏渡」で開催されました。

今年度から十月第二土曜日が「県民みんなで木を植える日」に指定され、地区内外の老若男女約三百人の手により、「八重桜」や「ヤマボウシ」、「ブナ」、「クヌギ」などが夏渡の地に植樹されました。

また、地元住民や子供たちの参加に加えて、北条中学校音楽部による「森のコンサート」が植樹祭を一層盛り立ててくれました。イベント最後は、コミュニティ環境整備室による「きのこ汁」で楽しんでいただきました。

地元開催ということでコミュニティも協力させていただきましたが、大勢の方々にご支援いただきまして、ありがとうございます。ありがとうございました。



こんな穴で大丈夫？

北中音楽部・森のコンサート

～美しい音色が夏渡の森に～



どんぐりさん早く大きくなあれ